## 神戸新聞 2022年03月03日 木曜日 面名 夕N タ4 5ページ

				斯(2019年) 排出量
1	中	国		2535万%
2	米	国		1719
3	13	ノド		558
4	日	本	0	471
5	英	国	黑	289
6	ブラ	ラジノ	bo	280
7	フラ	ラン	4	231
8	<b>D</b> 3	ノア		230

ーストラリアの財団による

可能な生産と消費を促進す

プラスチックの持続

国際協定では各国に汚染抑

東定を要請する

める重要性にも言及

署品設計や廃棄物管理を進

4年末までに作業を終える 協定を作るとの決議を採択 ノラスチックごみの海洋汚 境総会(UNEA)は2日 刀のある対策を定めた国際 法的拘束

【ナイロビ共同】国連環

となる。 国際協定ができれば初めて 史をつくった」と喜んだ。国 イデ議長は 事務局長は記者会見で ようの 採択直後、 UNEAOR

成果を強調した。 ない大きな決定 ブラごみの環境内

までの各段階での影響を考 これまでになく への流出が世界的に問題に 務となっていた。 流出を規制する国際条約は 対応する必要性を指 海には3千万 河川には1億

染対策

的

拘束力

①国連環境総会(UNEA)が採択した決議に言葉を書 きこみましょう。

				の海洋汚	染	などし	こつし	て、		
		のある	 対策	を定めた	<u> </u>				を作	ΕZ
	川や海			めに問題 いたまっ						
河川	には			万トン、	海	には			万卜	٠
<b>∕</b> 3:± €	送につ	ハイガ辛	一つ	地口 二苯	F #	事 土 ·		- 1 1	· =	

( ) 又早の 全懶に 古 朱 を 青 さ こ か ま し よ つ 。

決議は までの各段階での から

影響を考慮し、対応する必要性を指摘。 「プラスチックの

な生産と	と消費を促進する」	とし、	
 :		1. 5// . 1	

に配慮した製品設計や を進める重要性

にも言及した。国際協定では各国に汚染抑制に向けた

す

ストラリアの財団による使い捨てごみの排出量が多 い国の表を見てその理由や対策を考えてみよう。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。